



都志見新聞

(医)医誠会都志見病院
http://tsushimi.jp

発行部数 500部
発行月 1, 4, 7, 10月
発行人 都志見病院
広報委員会



地域がん

公開講座

梅の花が香る、平成30年2月17日(土) 千春楽:
味楽亭におきまして、地域がん公開講座「がんと共に生きる」を開催しました。当日は、平昌オリンピックの開催中でフィギュアスケートの羽生選手の金メダル

宇野選手の銀メダル獲得に日本中が歓喜に沸いた日でもありました。当院副院長 山本達人 医師講演の「がん診療の現状と展望」では、最近のがん治療について知ることができ、患者サロン“だいたい”代表の岡野芳子氏のご講演「がんと向き合い、今を生きる」では、がんを体験した方の思いをお聞きし、常に前向きに進まれる姿に感銘を受けました。3人目は柳井市在住でがんを体験されたサバイバーの西本敏昭氏をお招きして「ガンにありがとう」というテーマでご講演をいただきました。西本さんはがんに罹られた後、今ある命に感謝され、自己のブログ「ありがとうの森」を開設し、「24時間テレビ」に2回ご出演されました。筆文字と絵を組み合わせたお葉書の作成や、地域での絵手紙教室をはじめ、山口県を中心に講演されるなど、ご活躍中でいらっしゃいます。90分間の講演では、常に命に感謝をし、今ここにある命と全ての事に「ありがとう」と感謝する事の大切さを学ぶことができました。会場には、「ありがとう」コールがこだまし、会場全体が穏やかで優しい空気に包まれ、こころ温まるひと時を過ごすことができました。また、西本氏の描かれる絵と筆文字は、私たちの心を強く動かし感動を与えてくださるものでした。今、がんは2~3人に1人は罹る病気です。早期発見・早期治療が開始され、まさに「がんと共に生きる」時代が到来しています。当院では、今後も地域がん公開講座を開催して参ります。次回も是非ご期待下さい！



『第12回 出前講座 in 大井』開催のお知らせ

参加無料



- ◆日 時:平成30年6月9日(土)10:00~11:30
- ◆場 所:萩市大井公民館
- ◆テーマ:“がん”について知っておこう

皆様のお越しを
お待ちしております!!





地域包括ケア病棟ができました!!

【東3階病棟】

地域包括ケア病棟って
どんな所なの?

?

地域包括ケア病棟とは?

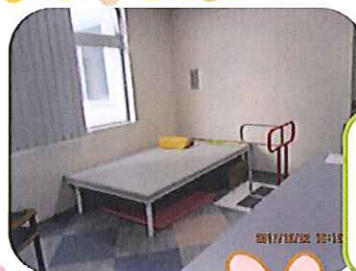
急性期治療を終えて症状が安定し、リハビリを目的とした方が対象です。在宅での生活に向けてさまざまな職種で治療・支援を行います。

入院期間は、状態に応じて調整しますが、最高60日が限度です。

みんなで集まって
楽しくレクリエーション...



リハビリ
頑張って家に
帰るワンプ



ここでは副院長の安藤医師が総括担当医となります。看護師、病棟専従のリハビリテーション部のセラピスト、MSW、ケアマネージャー、訪問看護師など多職種で退院後の生活について相談します♪



都志見病院 訪問リハビリテーション室からのご案内

医師の指示、介護支援専門員等と連携を図り、理学療法士などの専門スタッフが自宅を訪れ、日常生活に必要な動作訓練や身体機能のリハビリなどを行うサービスです。私達は、利用者さんの状態や、環境にあったアドバイスを行い、自立に向けての支援を行っていきます。

「訪問リハビリテーション」は主治医が必要と認めた人が対象となります。



私達は利用者さんの
「～してみたい」を応援します。



病院及び関係施設等から在宅生活を安心安全に
過ごすため訪問リハビリテーションをよろしくお願いいたします。



★ トイレに行ける
ようになりたい。



★ 自宅でお風呂に入りたい。

★ 安全に家の中を歩きたい。



★ 家から外に出てみたい。



-シリーズ- “がん”について知っておこう「大腸がん」



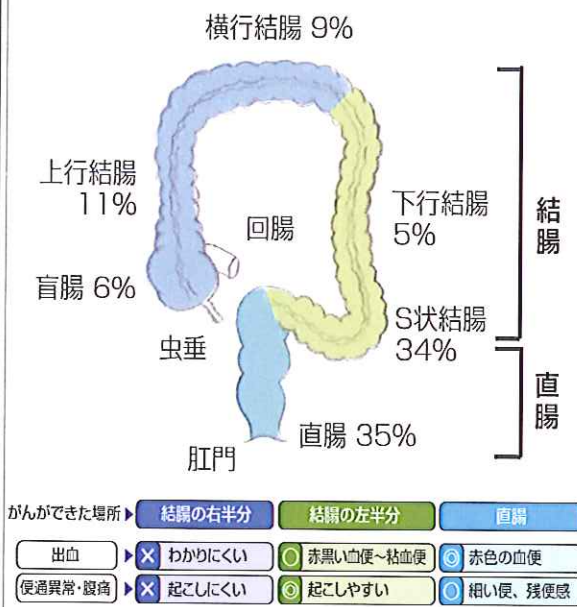
わが国では現在、がんは死因の第1位であり、3人に1人はがんで亡くなり、一生のうち2人に1人はがんになると言われています。今回はわが国において癌関連死亡原因第2位である大腸がんについてお話します。大腸がんは40歳代から増え始め、60歳代以上の高齢者に多い病気です。大腸がんの約7割は肛門に近い直腸やS状結腸に発生します。早期がんではほとんどが無症状であるため、便潜血などの

検診が重要です。便潜血は痔や大腸ポリープ等でも陽性になるため、便潜血陽性は必ずしもがんが存在するというわけではありませんが、がんが存在する可能性がありますので、精密検査を行う必要があります。当院では大腸内視鏡検査はもとより、大腸内視鏡検査に比べ、患者様への負担が少ない大腸CTという検査を行っております。大腸がんはある程度がんが大きくなると、血便、便秘、腹痛などの症状を伴い、進行がんであることが多いですが、近年、化学療法

の進歩により肝臓や肺への遠隔転移を認める症例でも根治が期待できる可能性もあります。

これらの症状がある場合や検診の便潜血陽性の場合、早めの受診をお勧めします。当院も大腸がんの早期発見・早期治療に積極的に取り組んでおりますので、何かご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお尋ねください。外科医師 徳久晃弘

大腸がんの部位別発生頻度



No.3

お尻と膝の関係実践② ストレッチ編



膝が床につかないと
お尻が硬い



前は“椅子から立ち上がると歩きづらい、膝の内側が痛い”という訴えの原因がお尻にあるという話をさせていただき、ボールを使ったマッサージ方法をご紹介させていただきました。今回は、大腿部外側～股関節周囲筋群のストレッチ方法を提示させていただきます(左図)。評価としてもまずはチェックしてみてください。この状態で床に膝がつかないとお尻が硬いと言えます！すなわち、こまめなストレッチが必要な状況といえます。息を吐きながら20秒から30秒程度じんわりとストレッチしてみてください。

リハビリテーション部スタッフは笑顔と感謝をもって患者様をお迎えしております。痛みのことなら何でもご相談ください。

ナースの ひとこも

看護部の新人研修が終了しました

新人研修は、
こんな感じで研修
しています。



4月: 注射の技術

5月: 経管栄養法

7月: 感染予防・滅菌・
消毒方法

不潔になってないかな〜
ココとココを持って...

8月: 個人情報の
取り扱い

6月: 輸液・シリンジポンプの
使用方法

こんなに沢山
できないよ〜
ちょっと待って〜

10月: 看護倫理

早く! 先生を
呼んで!!

11月: 多重業務

インシデント
レポートって
難しいな...

1月: 急変時の対応

2月: 死亡時のケアと退院

12月: 医療安全

新人さん



入社当時は実施経験がなくて
技術に不安がありましたが、
研修で実際に看護されている
先輩から教えてもらう事で、安
心感が持てました。

平成29年度 固定チームナースング発表会



3月7日(水曜日)17時15分より1年間をかけて取り組んだ内容を発表しました。各部署のスタッフが看護レベル向上のため、目標を設定しチームで試行錯誤しながら目標達成のために取り組みました。テーマと発表者を報告します。



6階B(新堀)
地震災害時対応に
ついてアクションカード
を使用して



6階A(波多野)
消化器ストーマ用
ケアフローシートを
見直して



3階A(小野)
チームで統一した
看護をめざして



3階B(三好)
入院時から行う
退院支援



東3A(多田)
誰でもわかる!!できる!!
CARTの手順と
パスの作成

東3B(秋守)
新人さん一人前計画
～みんなで新人を
育てよう～



手術室(阿武)
各部屋の物品配置
方法の改善



5階(竹岡)
食事介助を体験
して学んだこと



外来(坂本)
大腸CT検査の新しい
パンフレットを使用した
取り組み

透析(田村)

下肢末梢動脈疾患(PAD)
に関するリスク評価の
まとめと当院の現状。



★資格取得者紹介★

診療情報管理室 坂井 典広(さかい のりひろ)
『医療情報技師』の資格を取得(H29.11.1)



医事会計やオーダリングシステム等の医療情報システムへの理解を深めるため、この資格を取得しました。私自身が直接システムに関わることはありませんが、この資格取得を機に院内システムへの理解をより深め、今後の業務に活かしていきたいと思っています。

診療情報管理室 久保田 直輝(くぼた なおき)
『院内がん登録実務 中級者』に認定(H29.12.1)



国立がんセンターにて5日間の研修を受け、試験に合格しました。当院は地域がん診療病院の認定病院なので、国立がんセンターへのがん登録情報の提出が必須となります。今後も質の良いデータを提出していけるよう努力したいと思います。

平成30年度 新入職員紹介

今年度の新入職員です。皆さんよろしくお願いいいたします。



後列左から

柏木、大賀、黒川、早川、三浦(仁)、花岡、池永(満)、池永(泉)、本田、三浦(迅)、白井、三宅

中列左から

福田、寺山、山根、藤山、大前、吉村、早田、尾崎、松浦、古谷、東根、瀬尾、長岡(広)

前列左から

井町、今本、長岡(亜)、松本、高光、平野、長安、船戸、石飛



新入医局員紹介

4月に入局された先生にインタビューしました。

- ① 趣味は？
- ② 尊敬する先生とその理由
- ③ 医師になろうと思ったきっかけは？
- ④ もし医師になっていなければ・・・？



外科
西村謙祐

① 読書とドライブです。

② 山本達人先生

長年、萩の医療を良くしていこうと高い志を持ち、活動してこられたところには、同じく地域医療に携ってきた者として、心から尊敬します。また、我々自治医大卒業医師のモチベーションの向上について、いつも考えてくださっており本当に感謝しています。

③ 高校生の頃、テレビで見た海外の医療が十分でない地域で活躍する日本人医師に強く憧れたことです。

④ 以前はパイロットがかっこいいなと思っていましたが、最近は作家もいいなと思っています。



患者サービス向上委員会主催 萩高等学校合唱部コンサート

3月30日(金)14:00～14:30
東館1階待合室で開催



患者様・ご家族・院外からの参加者は約100名でした。萩校校歌を含む全6曲を披露してくださり、校歌を懐かしむ方々や、全員での「故郷」合唱に感動される方など、心癒されたひと時となりました。たくさんのご参加ありがとうございました～♪♪♪



～合唱部 部長から コメントを頂きました～

本日は演奏させて頂き、ありがとうございました。皆さんのあたたかいご声援を糧にして、全国大会に向けて日々努力していきたいと思っております。これからも応援よろしくお願いたします。



クラブ活動

1月14日(日)開催の
萩市駅伝競走大会に
今年も都志見病院より、
2チームが参加致しました。
結果は17位と55位。
ご声援くださった皆様、
大変有難うございました！



第67回萩市駅伝競走大会



くすのき掲示板

1～3月のイベントの記録



1月 リトミック参観

毎週火曜日はリトミック講師によるリトミックをしています。毎年2回保護者も一緒に参加します。大人にとっては結構ハード(!?)な活動。お疲れさまでした。



2月 英会話

週2回のスカイプでの英会話。最初は難しかったと思っていましたが、今では英単語や英語の歌が会話の中でも出てきます。



3月 お別れ遠足

今年度最後のイベントは、ウェルネスパークの遊具で遊び、お弁当を食べました。1年間の頑張りにメダルを、卒園には証書も送られました。

